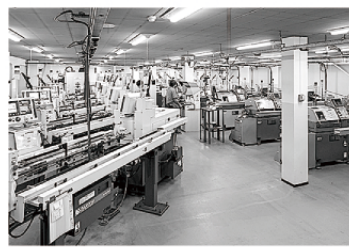


# プローブ生産を拡大

## 九戸精密 週150万ピン体制に

半導体プローブカードやソケット向けのプローブ加工を手がける九戸精密(株)が、岩手県九戸郡九戸大字江刺第10地割30-2、〒0195-4228の工場に、10月1日より週150万ピン体制に拡大した。



九戸精密のプローブ加工ライン

九戸精密は1978年に有限会社として創業し、当初はシマン時計の系列会社であるシマンフラインデバイス(CFD)の子会社として時計用部品の加工を手がけ、97年からプローブの製造を開始。プローブ製造では20年以上の歴史を誇る。

しかし、CFDがプローブ事業から撤退を決めたことで、もともとプローブの製造委託を通じて関係の深かったS.E.R.が九戸精密を取得。傘下のグループ企業として再スタートを切っている。

事業は大きく、プローブの製造、旋盤精密加工部品の2つがあり、近年は17年10月には盛岡工場(岩手県盛岡市)を取得し、2拠点体制で本格的にプローブ設計、加工、組立製造および各種精密加工による精密部品製造販売で例えは電子部品、自動車関連のさらなる設備投資も立案中だ。

新にG.H. 同軸ケーブルコネクタなどの組立事業にも進出している。現在はプローブが売れ上り全体の約8割を占めており、主力事業として同社を支えている。

九戸村にある本社工場は中学校の校舎を活用し、切削加工やプローブ組立(タリンルーム)を行っている。17年10月には盛岡工場(岩手県盛岡市)を取得し、2拠点体制で本格的にプローブ設計、加工、組立製造および各種精密加工による精密部品製造販売で例えは電子部品、自動車関連のさらなる設備投資も立案中だ。

部品の業務伸長を行っていかねばならない。

九戸精密では19年以降、顧客企業からの大型受注に伴い、大型の増産投資を実施。それまで、同社のプローブの製造能力は週50万本であったが、工場建屋の空きスペースに加工設備を追加導入。20年10月からは週150万本体制に移行している。

売上高も当初想定を大きく上回るペースで拡大している。S.E.R.が九戸精密を取得した初年度にあたる17年度は当初目標5億円に対して7.2億円の売上高を達成。18年度の売上高は13億円を超える水準となり、今年度はさらに25%以上の売上増を視野に入れている。来期以降はさらに需要は拡大するとみており、本社工場に加え、盛岡工場でのさらなる設備投資も立案中だ。

# From Kunohe to the world Sales, Engineering & Manufacturing

## 付加価値の創造 ~ Cutting Technology & Spring Probe ~



### 超精密金属加工技術

### 超精密組立技術

### 超精密製品の設計開発

### 自動機開発技術(省力化)

**9s-tec 極短プローブ New製品**

- ❖0.5mmピッチ用で全長0.9mm。
- ❖高周波対応製品向け、低損失を実現。
- ❖高周波同軸コネクタの接点に使用。

・ストローク:0.2mm  
・荷重:0.16N

**9s-tec 高周波プローブ New製品**

- ❖1.0mmピッチ用。
- ❖プローブ単体で同軸構造。
- ❖ソケットに組込むだけで高周波伝送が可能。

<透過図>

**9s-tec Coaxial Cable & Connector**

- ❖ソルダーレス実装コネクタ。
- ❖接触端子に自社製スプリングプローブを使用。
- ❖用途に応じてカスタム対応可能。

**特性改良**

仕様帯域:DC~60GHz  
Insertion loss:-2dB  
Return loss:-18dB

**九戸精密株式会社** URL : <https://kunoheimitsu.co.jp>

■本社工場  
〒028-6505 岩手県九戸郡九戸村大字江刺家10-30-2  
TEL:(0195)42-2821 FAX:(0195)42-3556  
E-mail: info@kunoheimitsu.co.jp

■盛岡工場  
〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ5丁目2番-15号  
TEL:(019)613-3466 FAX:(019)613-3588